

2023

令和5年

1/30

所管 広報委員会

発行責任者 梶原宜教



昭和48年初版

第82号

43自治会

8,592世帯

題字揮毫 中原八一新潟市長

## 坂井輪中学校区まちづくり協議会広報紙

### 新年のご挨拶



新潟市西区長 水野利数

新年おめでとうございます。

坂井輪中学校区の皆さんにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年4月に区長に就任以来、温かなご支援とご指導を賜り、心から感謝申し上げます。

区民の皆さんに関わる身近な行政課題に取り組むと共に、地域の皆さんとお会いし、直接声をお聴きするなどコミュニケーションの大切さを改めて実感しております。

坂井輪中学校区まちづくり協議会様におかれましては、「さかい輪」の地域力を發揮し、新しい希望の時代に向けて進んでいくために「安心安全な明るく住みよいまちづくり」をスローガンに、新たな取り組みとして、地域ぐるみで子育てを行うネットワークづくりを目指した「子どもを取り巻くおとなとの井戸端会議」を実施いたたくなど多くの事業に取り組んでいただき感謝申し上げます。

現在、西区においても約3人に1人が65歳以上の高齢者であり、高齢者ののみの世帯や一人暮らしの高齢者も増えています。

貴協議会では、「ふれあい収集事業」として、校区全体でごみ出し支援に取り組んでいただいている、さらに地域の茶の間や友愛訪問、また、昨年12月の大雪の際には、高齢者等の玄関先の雪かきを、地域の支え合いで取り組まれたところもあったと伺っています。校区内のこのような取り組みに対し、重ねて感謝申し上げます。

西区では、新たな取り組みとして、IoTを活用した小学生見守リモ델事業を進めています。この事業は民間事業者と西区とで連携協定を結び、西区の小学生に見守り端末を配布し、万が一の事態が発生したときには、警察が位置情報を把握することにより、早期に発見できる取り組みです。

また、将来の西区を担う若者を集めて（仮称）西区若者会議を立ち上げる準備を進めています。この会議では各種団体間の連携を図るほか、より良い西区のために会議主体で各種プロジェクトを立ち上げる予定です。

今後も、加速する社会変革に柔軟に対応すると共に、区民の皆さまの声を聞きながら、課題解決に向け一歩一歩着実にまちづくりを進めてまいります。

西区の魅力を守り、住んで良かった、住み続けたいと思っていただけるよう、未来を見据え、新たな歩みを区民の皆さんとともに始めていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

地域の皆さまの笑顔がまちいっぱいに広がる1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

### 年頭のご挨拶



坂井輪中学校区まちづくり協議会  
会長（連合自治部長）梶原宜教

新年明けましておめでとうございます。

坂井輪中学校区内の地域の皆様には、穏やかな初春をお迎えの事とお慶び申しあげます。

新型コロナウィルス感染拡大から3年目の正月を迎ましたが、終息の気配もなくさらに昨年末から第8波の感染拡大現象が見られており、一方で戦争の勃発や国内の暗い事件の頻発、そして経済面では生産物流の停滞と物価の高騰で、日常生活での疲れも目立つように感じられております。

当協議会ではこのような状況下でしたが、今年の大道かわら版でお知らせしたように、各専門部で感染防止策を徹底し、地域の活性化、世代間のつながりを深める「さかい輪の輪づくり」を目指してそれぞれの活動をしてまいりました。

特に自治会組織を超えた輪づくりイベント、「さかい輪地域交流音楽フェスタ」は、今年も「音楽は地域を変え・世代を繋ぐ」をフレーズに、現役世代の地域の皆さんが多い中で力を合わせて取り組み、10月30日に開催することができました。地域の小・中・高校の児童・生徒の皆さんや、若い世代と高齢者が音楽を通して交流を深めていたいたほか、新たにさかい輪地区社会福祉協議会でも「ふれあい健康・輪づくり交流会」を同時開催し、地域住民の健康相談や、福祉施設も参加したチャリティバザーを行い、参加住民に喜んでいただきました。閉塞感を打ち破ろうとの趣旨で実施したさかい輪のこの取り組みで若い現役世代の皆さんのパワーとその企画力を改めて力強く感じました。厳しい環境下での開催でしたが、この取り組みが地域の皆さんに元気を送り、世代間の繋がりができた！と、そして実施してよかったと思っております。

昨年9月には、当地域の活動拠点施設として新通小学校脇に独立施設がオープンいたしました。この地域の皆さんのが集い・熱く活動し、さかい輪の輪づくりを行ってほしいと願い「さかい・輪づくり会館」と命名いたしましたので、今後、近隣自治会をはじめとして、多くの地域の皆さんからご利用いただき、さかい輪の輪づくりが進むことを願っております。

新しい年を迎え、いまだ感染は終息せず不安も漂う中ではありますが、このさかい輪地域の皆さんに「未来を信じ支えて乗り越えよう」と呼びかけながら、希望をもって進んでいきたいと思います。

地域の皆様にとりまして、令和5年の新しい年が、良き年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

## 自主防災訓練

防火・防災部

当まちづくり協議防火防災部では、新しくスタートしたさかい輪地区連合自主防災会と合同で、新たな避難所運営を取り入れた避難訓練を実施しました。

坂井輪中学校校区内全自治会から参加いただき、事前に7月16日(土)に避難所運営の基本であるHUG(ハグ)研修を行い、その後9月17日(土)には4避難所を網羅する避難所運営委員会の立ち上げとその周知を図った後、10月16日(日)に各自治会の集合訓練と併せて4避難所一斉の避難合同訓練を行いました。

各会場では災害発生時の迅速な避難者把握のための「避難者カード」を参加者から記載提出してもらいましたが、これは災害時の避難者の把握と、避難状態などの適切な対応に欠かせないもので各避難者の皆さんからも協力いただきました。

4会場で総勢550余名の皆さんが避難訓練に参加され、各会場ではアルファー米炊き出し訓練や、発電機作動、簡易ベット、簡易トイレの組み立て、備蓄品確認などを行いました。



## 坂井輪音楽フェスタ

連合自治部

音楽で地域と世代をつなぐ「さかい輪地域交流音楽フェスタ」。2回目の今年は新通小学校150周年記念事業として10月30日(日)、新通小体育館で開催されました。

出演団体は、さかい輪ジュニア吹奏楽クラブを筆頭に、坂井輪中学校、日本文理高校の各吹奏楽部に加えて、清心女子中学高等学校ハンドベル部・合唱部、坂井輪中吹奏楽部OBOGバンド、保護者世代のパパママバンドが出演しました。

来場者からは、今年も楽しみにしていたよと声をかけられることもあり、開催2年目の重みを実感しました。今年も会場はほぼ満席となり、会場の熱気のためにコロナ対策で開けていた換気の窓をより多くしなければならないほどでした。ご来場、誠にありがとうございました！



## 同日開催 ふれあい健康・輪づくり交流会



地区住民の健康づくりと交流を目的に、さかい輪地区社協として初めてのイベントを「さかい・輪づくり会館」で開催しました。

健康ブース、福祉ブース、チャリティバザー等を、西区社協様、坂井輪診療所様、福祉施設様のご協力により行いました。地域の方々からは野菜等のご寄付をいただき感謝しております。

## こぼりレインボーロード



新通小学校創立150周年を記念して、小堀の花壇に名前「こぼりレインボーロード」が付けられました。まちづくり協議会生活環境部の旗振りの下、新通小学校の児童の皆さんに名前を考えてもらい、坂井輪中学校美術部の皆さんに看板のデザインをしてもらいました。例年、新通小学校3年生と地域のみなさんが協力して素敵な花壇を作っており、地域の憩いの場になっています。

### 生活環境部



名前の最終選考に残った10名の児童の皆さんと撮影。まちづくり協議会から記念の品が送されました。

## 子どもをとりまく井戸端会議

### 子ども部

12月3日(土)子ども部の新規事業「子どもをとりまく井戸端会議」を実施しました。

これからは社会総出で子どもを育していく時代です。そのためには学校・保護者・地域のネットワークを作ることが大切です。今回はそれぞれの立場のおとなが一堂に集まって互いの状況を理解し、どうやって協働していくかを考える機会にしたいと思い計画しました。60人ほどの参加者が8グループに分かれ、みらいずworksの進行のもと時々笑い声が聞こえ、和やかに話合いが進んでいきました。参加した皆さんからも「とても有意義だった。」「自分の考えを理解してもらえてうれしかった。」と前向きな意見が多く出ました。おとのの絆が強い地域では、子どもたちは豊かに育っていくと思います。子どもたちが成長した時にこの地域で生まれ育ったことを誇りに感じられる地域にしていきたいと思います。井戸端会議はこれからも続けていきたいと考えています。



## 三者合同研修会

### 福祉部



連合自治部・福祉部共催の三者合同研修会が11月19日(土)西区役所健康センターで行われました。自治会長、友愛訪問員、民生委員・児童委員等98名参加者しました。感染対策をしたうえで開催されました。今回のテーマは「友愛訪問活動から考える地域づくり」として西区社会福祉協議会田中理絵様より講演していただきました。友愛訪問は見守りの必要な方へ乳性飲料を持って訪問します。長寿社会となり心から心配する本当の支えあいを願うものです。日ごろから心配な方の見守りを自治会単位で取り組んでいたり、また有志やボランティアとしてやっているところもあります。ヤクルトを配ることが目的ではなく、訪問することが目的です。顔の見えるその重要性がこの友愛訪問の長所ともいうべきところでしょうか。そして友愛訪問員の方より貴重な事例発表があり好評でした。

## 特殊詐欺被害防止のための広報活動の実施

### 防犯・交通安全部

西区において、特殊詐欺被害が増加していることから、年金支給日の12月15日(木)に、新潟西警察署、西区役所と合同で、西区役所前で広報活動を実施しました。

区役所を訪れた方に、特殊詐欺被害にあわないための注意事項を記載したチラシを配布しながら注意を呼びかけました。

また、合わせて反射材を活用して、夜間の交通安全を呼びかけるチラシと反射材を配布しました。



# 令和4年度 連合自治部全体会議(総会) さかい輪地区連合自主防災会総会 連合自治部全体会議

さかい輪中学校まちづくり協議会連合自治部全体会議（総会）が、令和4年5月21日(土)西区役所健康センター3階大会議室に於いて開催されました。

今年もコロナ禍の中、感染対策を充分行った上での実施となりましたが、39名（委任状含む）自治会からの出席を得て、上程された前年度の事業報告及び収支決算報告と、新年度の事業計画並びに収支予算（案）及び令和3年度の一部途中退任の常任委員、監査委員の補充選任について審議が行われ、原案通り拍手を以って承認されました。

\*選任された補充新任役員及び監査委員（敬称略）は次の通りです。

- ・新常任委員 寺尾山の手自治会 中川 浩之
- ・新監査委員 大野藤山自治会 増井 弘之



## 自治会紹介

### 住みやすい自治会をめざして

寺尾東2丁目自治会は、大堀幹線と新潟燕線が交差する一角にあり、約200世帯450名の自治会です。他自治会も同様かと思いますが、全体の5割弱が高齢者世帯です。全国的にも高齢化や一人世帯の増加が問題視されておりますが、当自治会においても重要な課題となっております。しかし近年では、若干ではありますか子育て世帯が増えてきております。

ここ数年は、新型コロナの影響で残念な事に自治会独自のイベントは実施されていませんが「まちづくり協議会の花植え」、「自治会の花植え」、「西区クリーンデー」等の活動をおこない地域の皆様のご協力を得ることができました。また、初めての避難所運営訓練に参加をしました。実際に有事になった時の高齢者への声かけ、引率をどうするかなど課題が多いことを痛感し自治会に於いて何か改善できることがあるのではとの思いに到りました。住みなれた地域で安心して暮らしていくる自治会をめざしていければと思います。

## さかい輪地区連合自主防災会総会

さかい輪地区連合自主防災会総会が令和4年6月11日(土)西区役所健康センター3階大会議室に於いて開催されました。

例年は、5月に連合自治部全体会議（総会）に引き続き実施していましたが、新たな組織の見直しを行い、多岐にわたり上程する議案があった事から単独開催といたしました。

前年度決算報告、当年度予算案のほか、組織改正による会則の改正と、避難所運営委員会規則、運営細則（案）、役員の改選（案）が上程され、全て承認されました。

改選にて選任された役員は次の通りです

・会長（本部運営委員長）	梶原 宜教
・副会長（坂井輪中避難所運営委員長）	内山 健作
・副会長（新通小避難所運営委員長）	南波 友栄
・副会長（坂井東小避難所運営委員長）	田邊 宏輔
・副会長（つばさ小避難所運営委員長）	市川 富夫
・総務部長（総務班統括）	加藤 寛
・情報広報部長（情報班統括）	遠藤 正伸
・研修訓練部長（環境班統括）	関 憲一郎
・食料物資部長（食料物資班統括）	山本貴美子
・幹事（食料物資班）	中川 浩之
・幹事（環境班）	田中 裕
・幹事（総務班）	小林 雄介
・幹事（ボランティア班統括）	森 國男
・会計（事務局長）	手島 尚義
・監査（監査委員）	犬井 昭弘
・監査（監査委員）	増井 弘之

寺尾東2丁目自治会長  
佐藤 正彦

